

[成果情報名] 高糖度で食味がよい早生モモ「ふくえくぼ」

[要約] モモ品種「ふくえくぼ」の成熟期は「日川白鳳」よりやや遅いが、果実重は「日川白鳳」と同等で、糖度は「日川白鳳」より高い。果肉はやや硬く、食味も良く果実品質は優れる。

[キーワード] 早生モモ、ふくえくぼ

[担当] 長崎県果樹試・生産技術科

[連絡先] 電話0957-55-8740、電子メールs26700@pref.nagasaki.lg.jp

[区分] 果樹

[分類] 指導

---

### [背景・ねらい]

県内の施設栽培モモは、「日川白鳳」が主体であるが、成熟期の天候により糖度が低く、食味が優れないこともある。また核割れ果の発生も見られ、生果率が低下しやすい。そこで、施設栽培に適した品質が優れた早生品種を探索し、県内における適応性を明らかにする。

### [成果の内容・特徴]

1. 樹勢は「日川白鳳」並の中程度、枝の発生密度も中程度で、花芽の着生は多く、花粉を有する（表1）。
2. 果実は玉揃いが良く果形は円である。果皮の着色は濃くなく中程度である。大玉果は果皮の陽光面に微細な亀裂が入ることもある。核割れ果はほとんど無く、日持ち性は「日川白鳳」より優れる（表2）。
3. 開花期は「日川白鳳」とほぼ同時期で成熟日数は「日川白鳳」より1～7日遅い。果実重および果形指数は「日川白鳳」とほぼ同等である。果皮の着色歩合は「日川白鳳」よりやや低いが、糖度は安定してやや高く、食味は良い（表3、写真1）。

### [成果の活用面・留意点]

1. 共台で2本主枝仕立て、無袋栽培の結果である。
2. 「ふくえくぼ」は「あかつき」の組織培養の苗条に $\gamma$ 線を照射し、育成された。

[具体的データ]

表1 樹体の特性

品 種	樹勢	枝の発生	花芽の着生	花粉の有無
ふくえくぼ	中	中	多	有
日川白鳳	中	やや多	多	有

表2 果実特性

品 種	揃い	果形	果皮の着色	果肉色	裂果	核割れ	香気	日持ち性
ふくえくぼ	良	円	中	乳白	微	無	無	良
日川白鳳	やや良	円	中	乳白	無	少	無	やや良

表3 生育相及び果実品質

品 種	年度	満開期 (月日)	成熟日数 (日)	果実重 (g)	果形指数 (横/縦*100)	着色歩合	糖度 (Brix)	pH
ふくえくぼ	2003	3.19	93	164.8	104.3	6.4	12.8	4.86
	2004	3.18	89	141.7	97.2	4.9	11.7	4.62
	2005	3.24	88	228.2	102.5	4.6	13.8	4.92
日川白鳳	2003	3.19	89	162.8	110.5	7.7	9.8	5.06
	2004	3.16	88	159.3	99.2	6.9	9.9	4.80
	2005	3.24	81	205.4	101.4	7.0	13.5	5.16

注) 無加温栽培 (3.1から保温開始)



写真1 ふくえくぼの果実

[その他]

研究課題名：特定果樹の栽培方法

予算区分：県単

研究期間：1999～2005年度

研究担当者：田中 実、林田誠剛、谷本恵美子